

平成 29 年度高知大学卒業生及び就職先アンケート調査

【概要】

本調査は、本学が卒業生の地域社会での活躍にどれだけ貢献できているかを測定し、教育施策を改善するためのサイクルをつくることを目的とする。

【対象】

平成 29 年度卒業生 1,059 名

【時期】

●平成 29 年度卒業生調査

平成 30 年 12 月 20 日～平成 31 年 1 月 31 日

【調査方法】

Web アンケートとして実施した。

【アンケート項目】

●卒業生調査項目

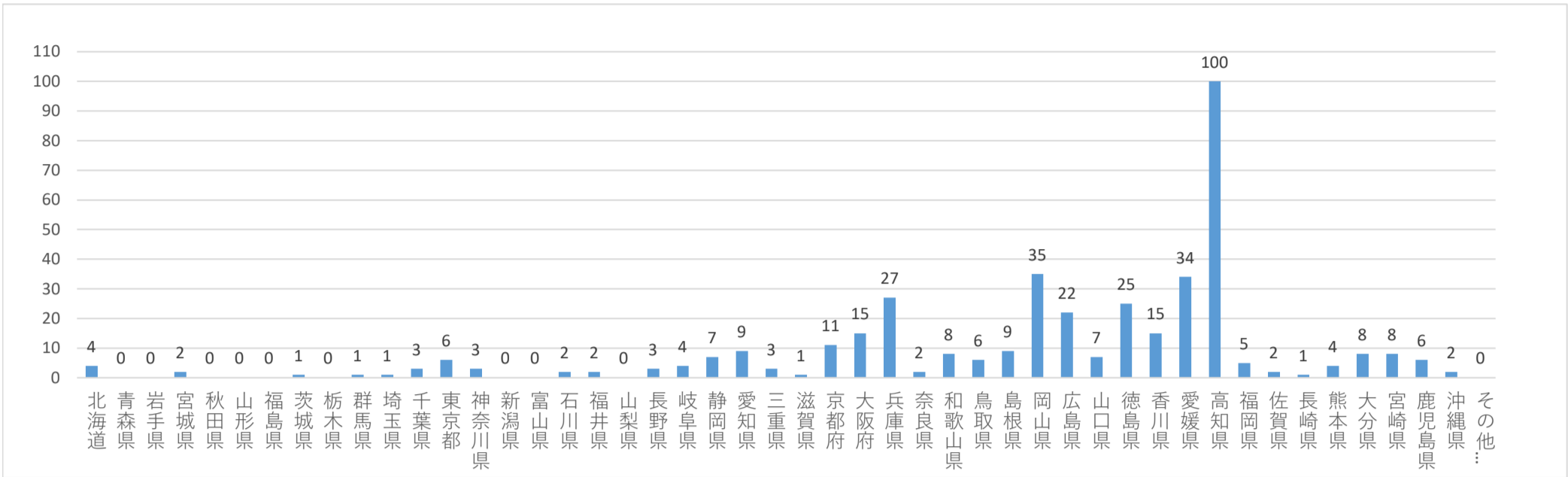
①入学前の居住地、②現在の居住地、③職業、④職種、⑤業種、⑥配属部門、⑦勤務先規模、⑧大学選択理由、⑨志望度、⑩入学時の満足度、⑪大学時代の経験、⑫学びの機会、⑬大学教育での印象に残る経験、⑭大学教育により身に付いた 10+1 の能力・資質、⑮10+1 の能力・資質のうち現在重要と考えるもの、⑯10+1 以外で重要と考える能力・資質（自由記述）、⑰大学教育への満足度、⑱成長実感、⑲実感成長エピソード、⑳高知大学への愛着、㉑高知への愛着、㉒自己効力感・社会感 ※調査票別添

高知大学卒業生アンケート調査(2018年度)

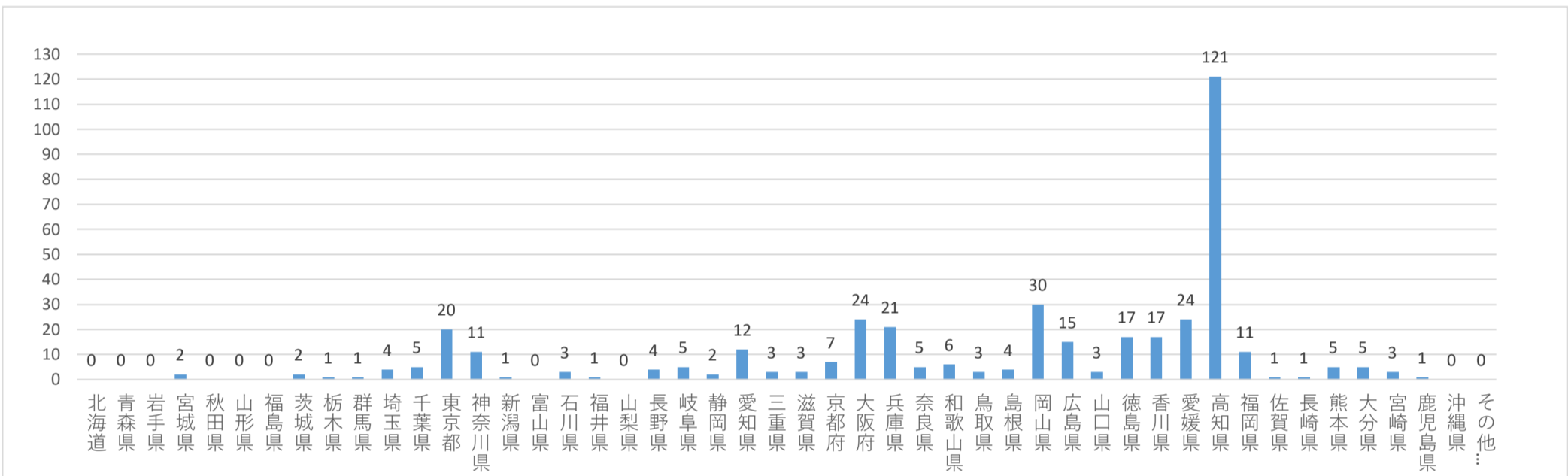
回答数： 404

1. あなたのお住まいや職業などについておうかがいします。

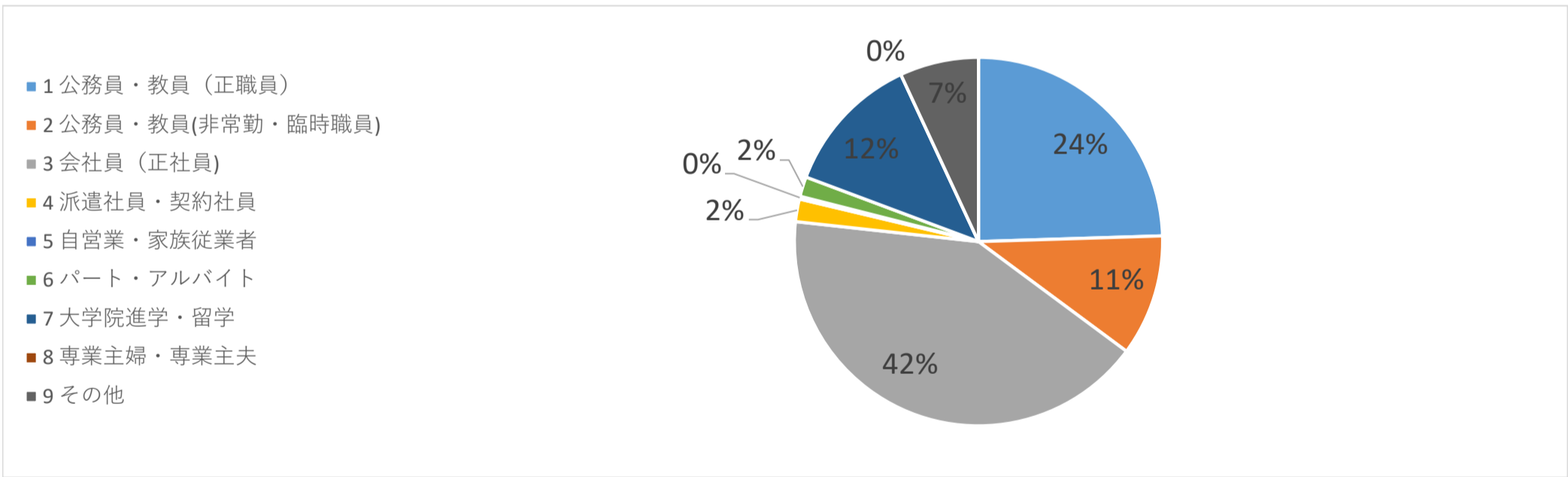
1-1 入学前(高校生のとき)、あなたはどこにお住まいでしたか。



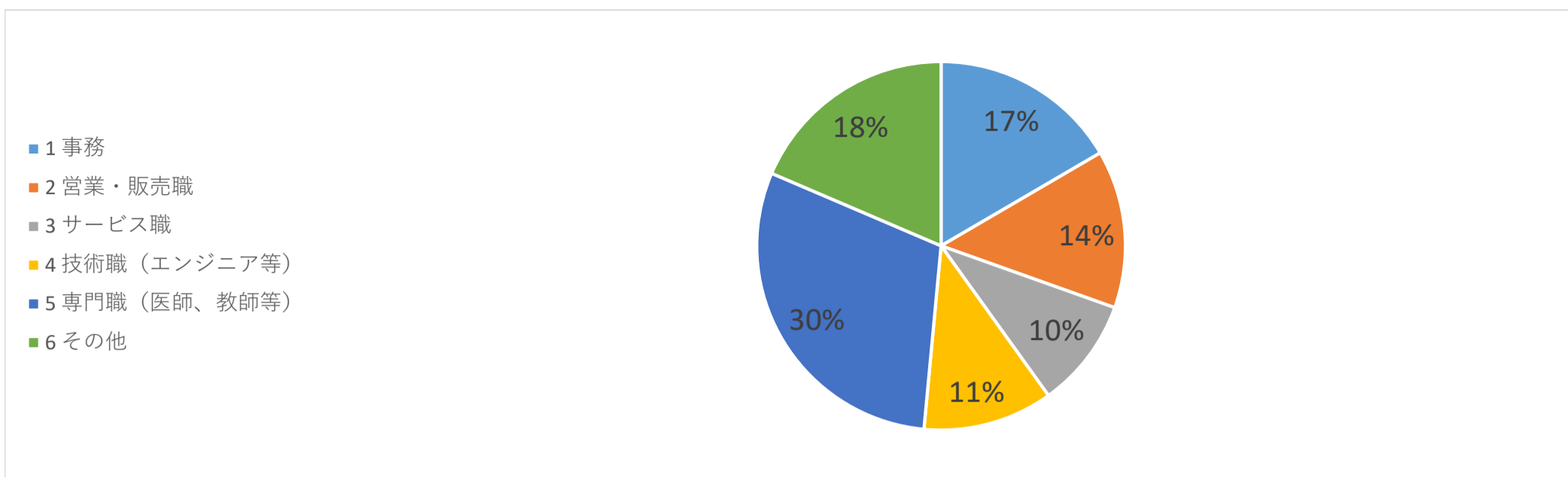
1-2 現在、あなたはどこにお住まいですか。



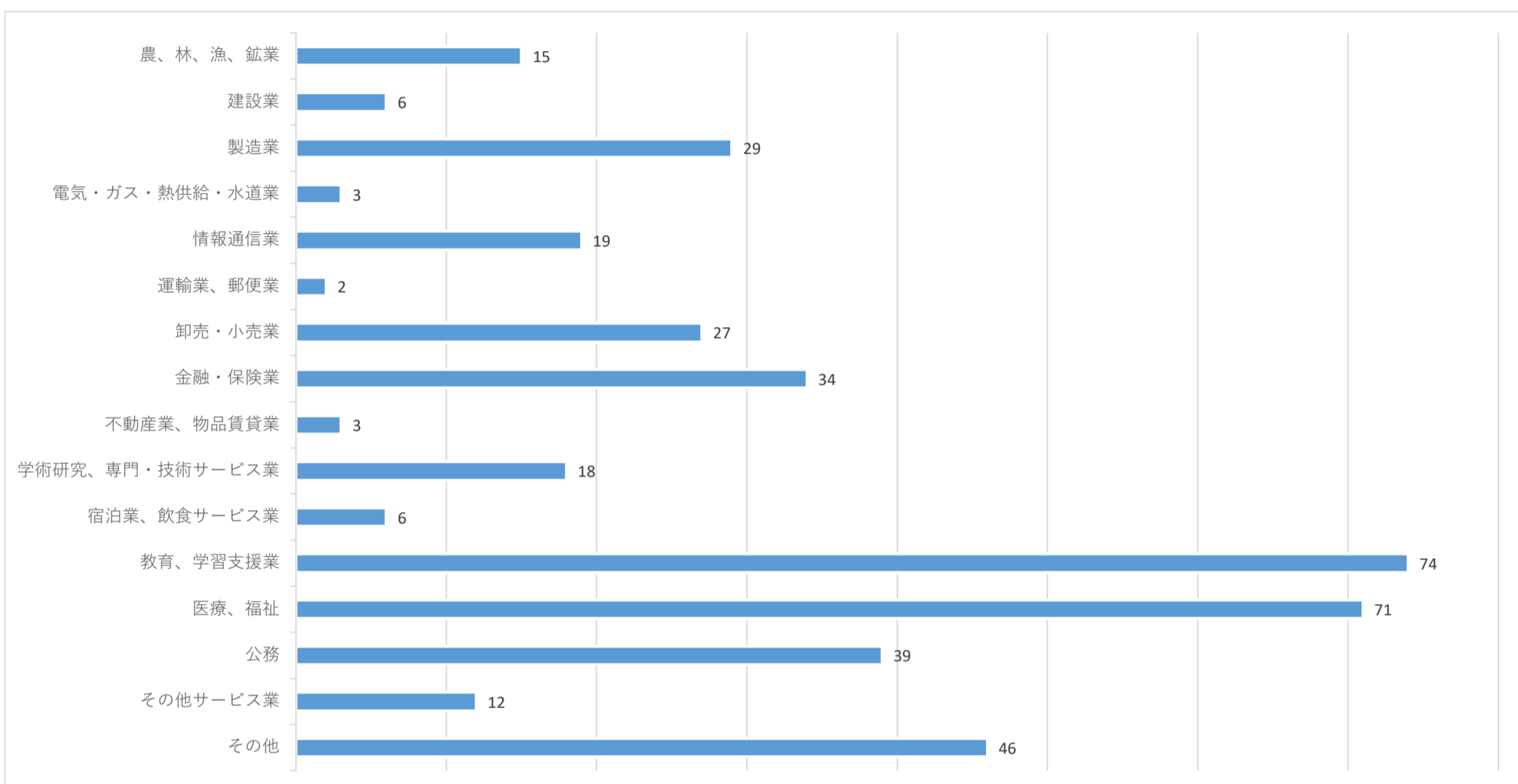
1-3 現在の職業をお選びください。



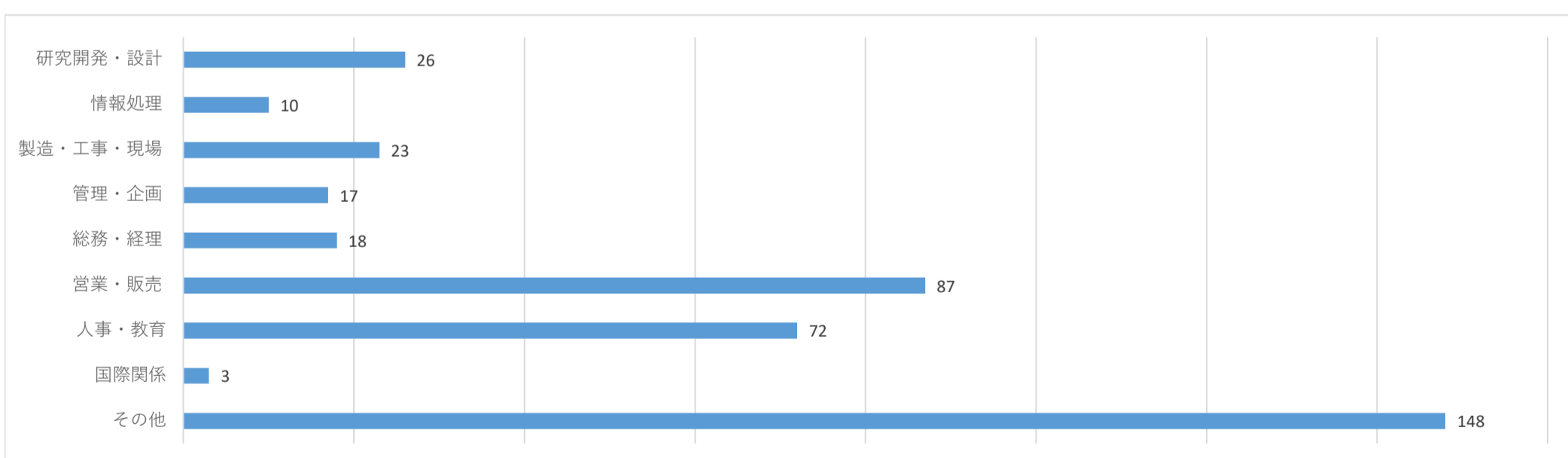
1-5 現在の職種について、近いものをお選びください。



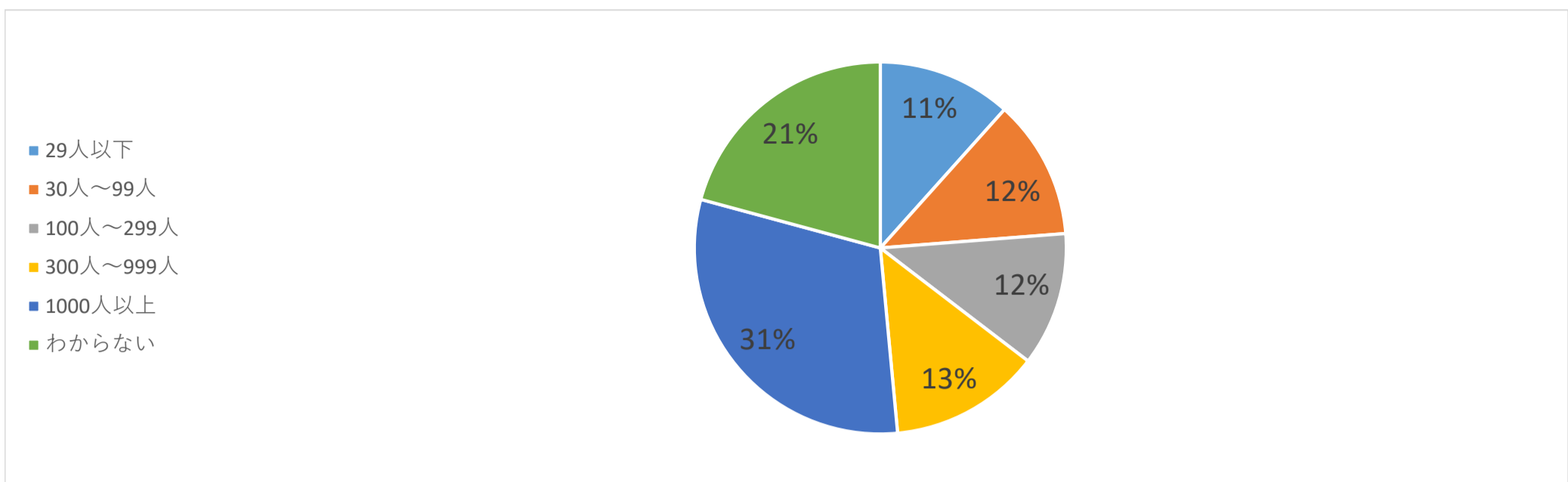
1-7 現在のお勤め先の主な業種をお選びください。



1-9 あなたの配属された部門について、近いものをお選びください。

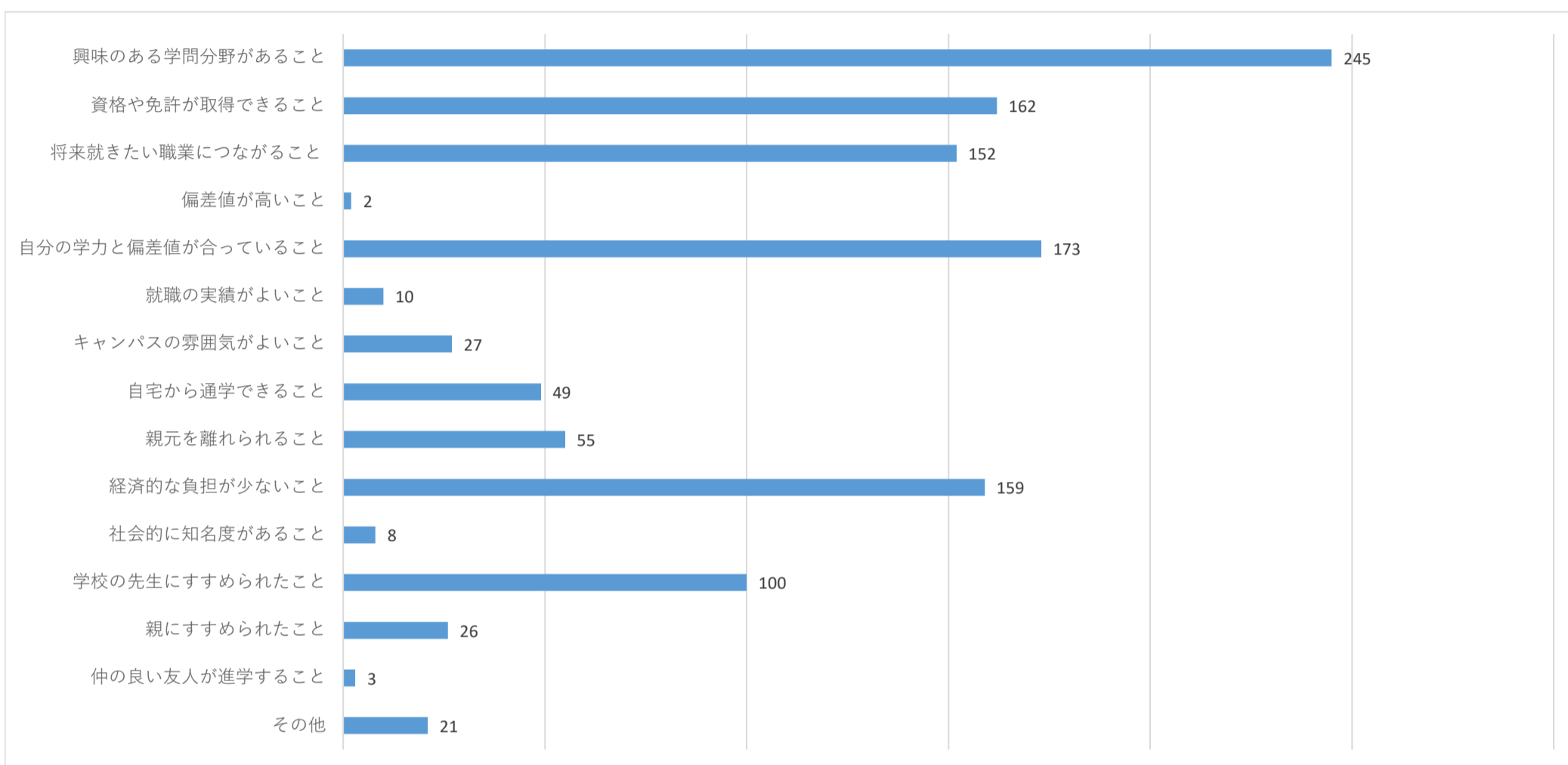


1-11 現在のお勤め先の従業員規模(パート・アルバイト除く)をお選びください。

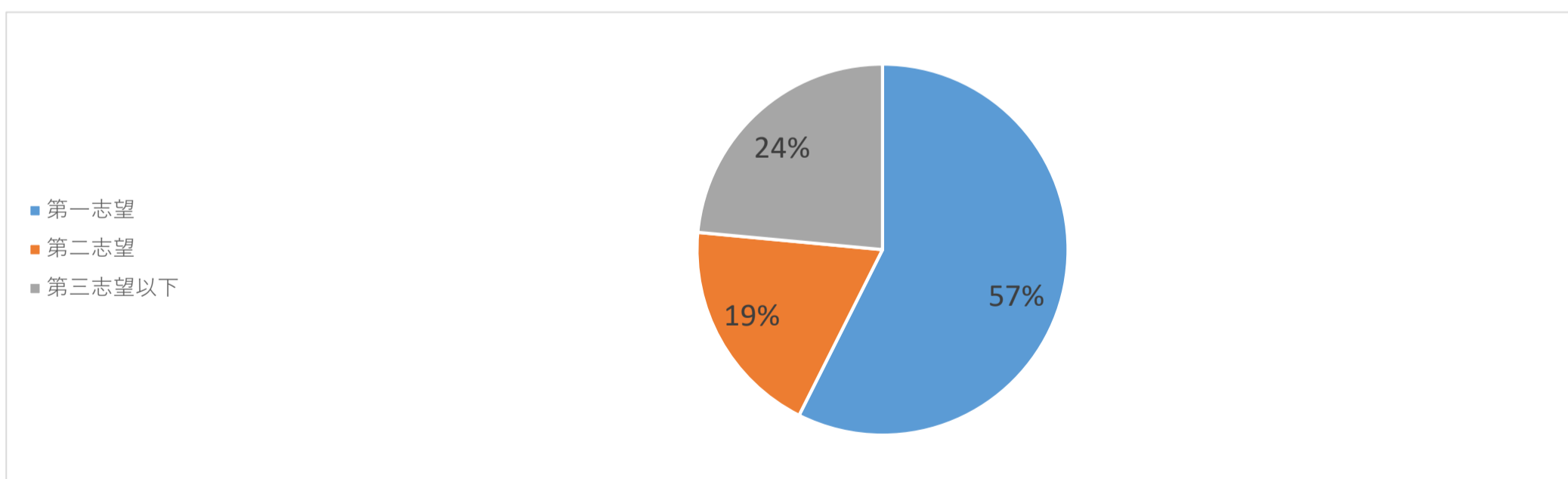


2. 大学や入試についておうかがいします。

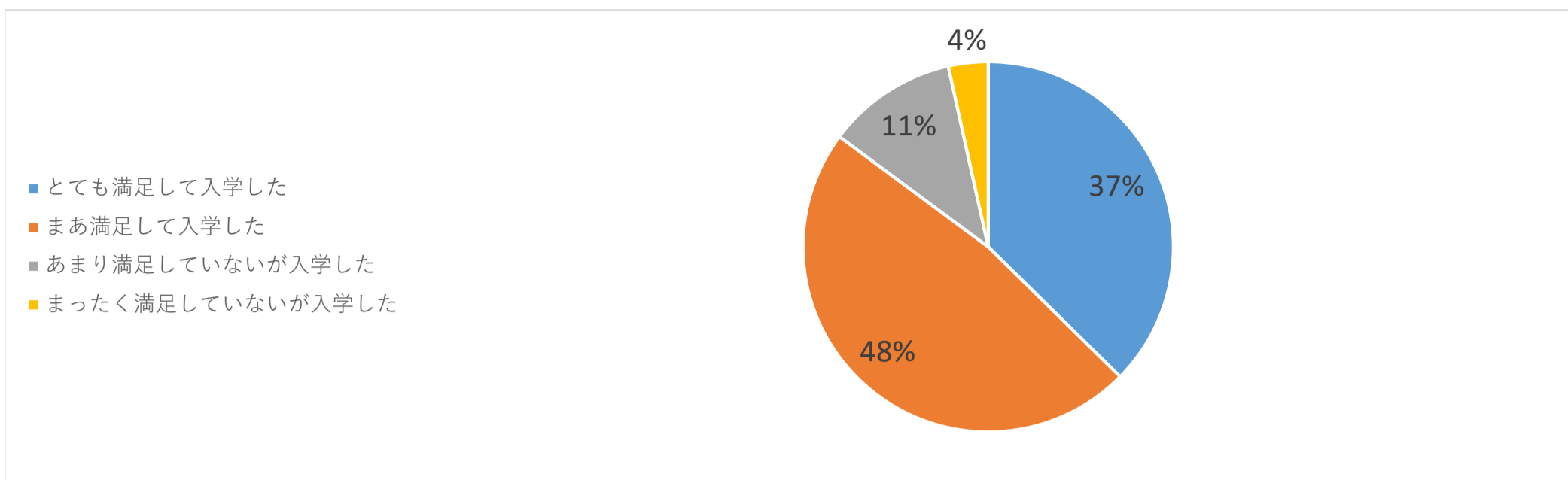
2-1 大学に入学を決めた理由であてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)



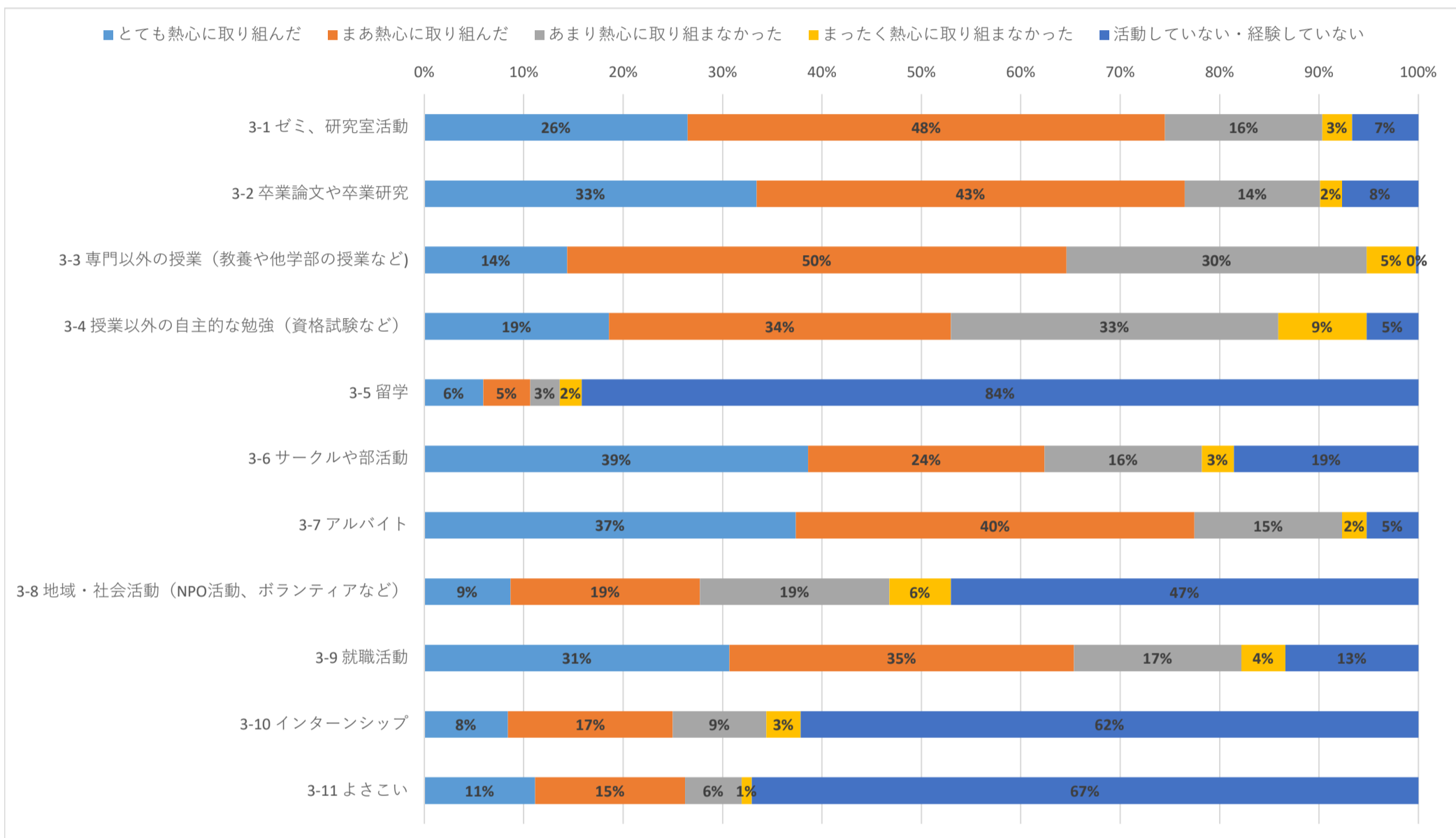
2-3 大学の入試時の志望度について、あてはまるものをひとつお選びください。



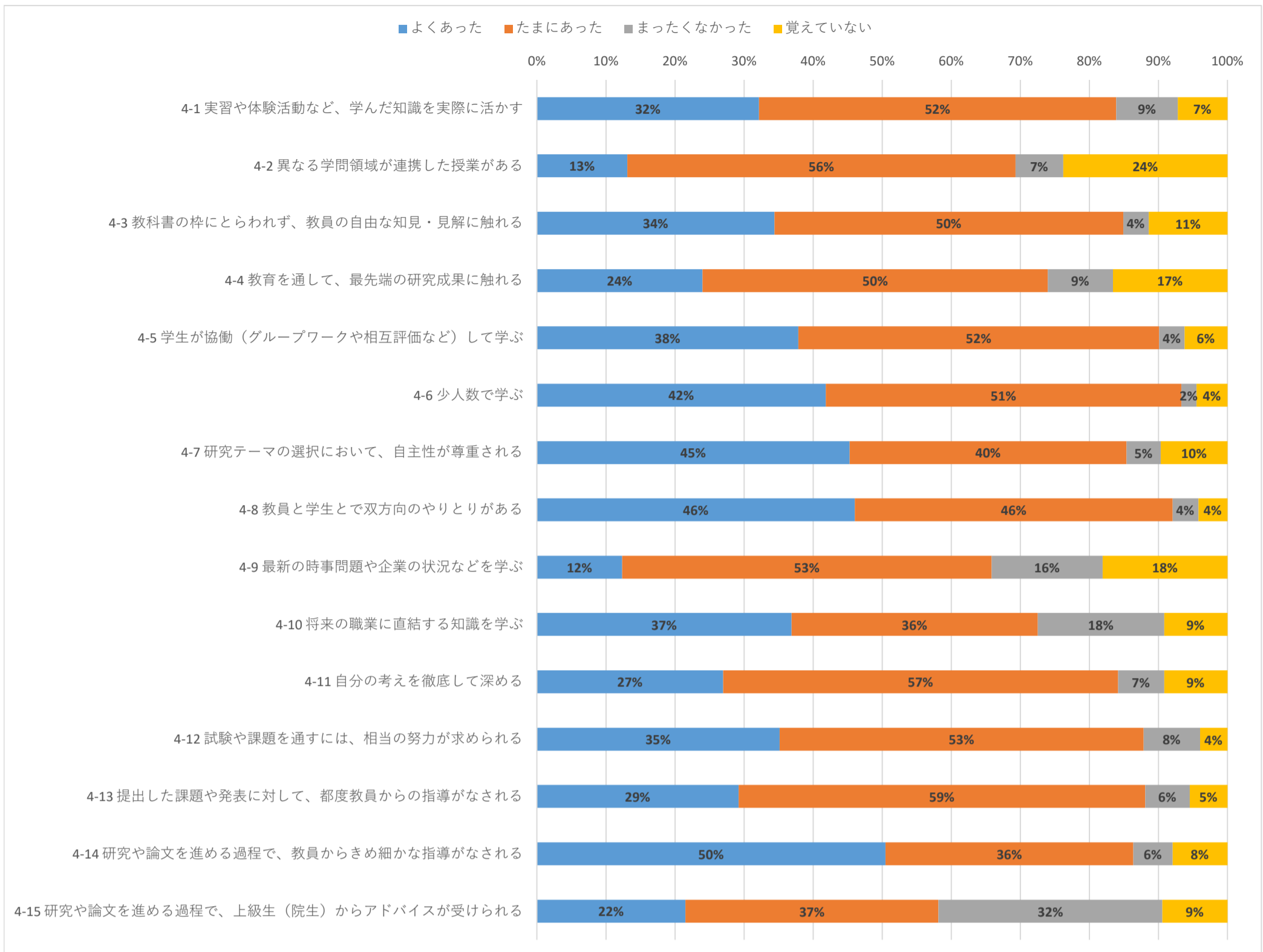
2-4 大学入学時の気持ちについて、あてはまるものをひとつお選びください。



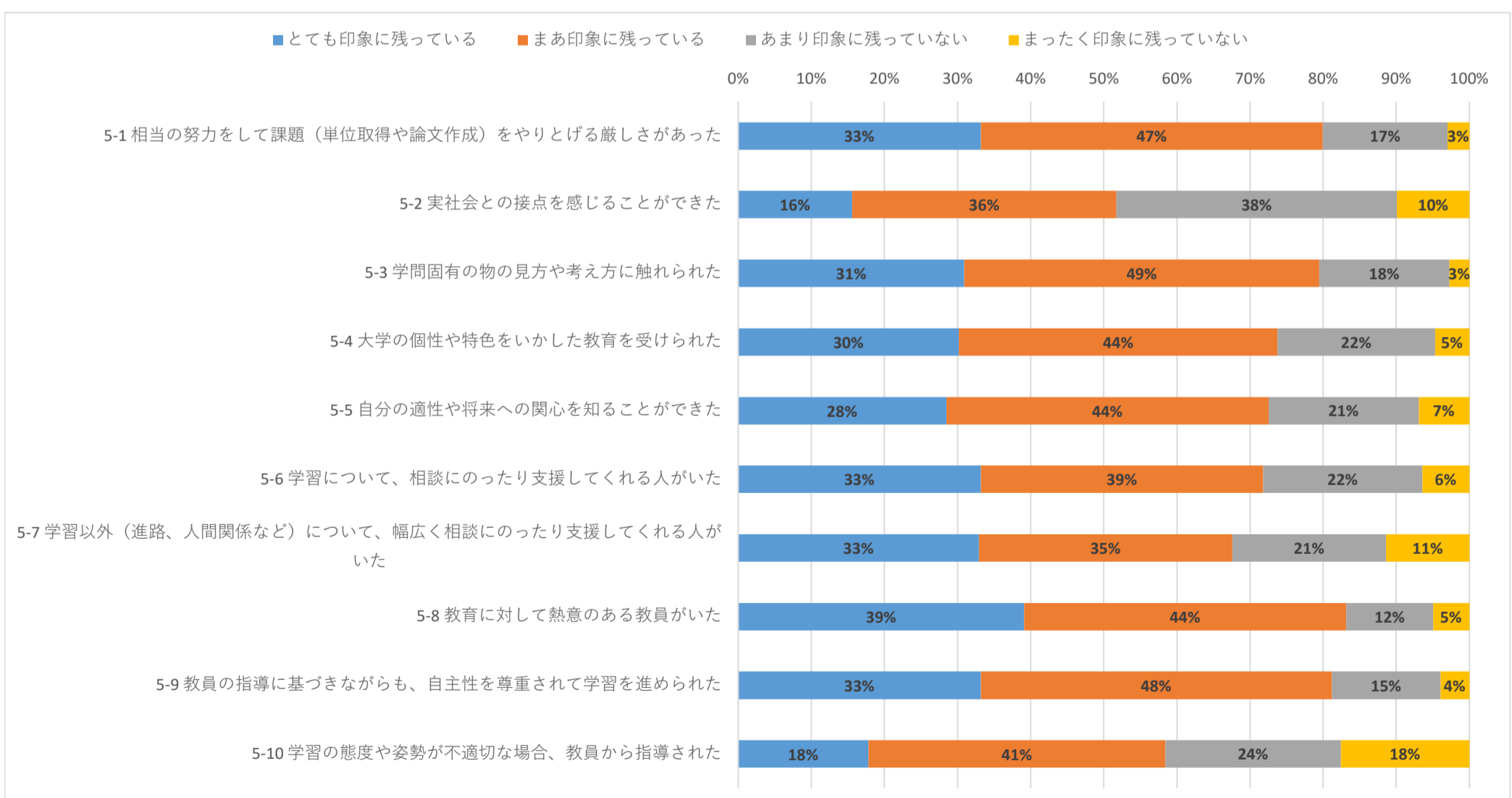
3. 大学時代に、次のような活動にどの程度熱心に取り組みましたか。あてはまるものを、それぞれひとつお選びください。



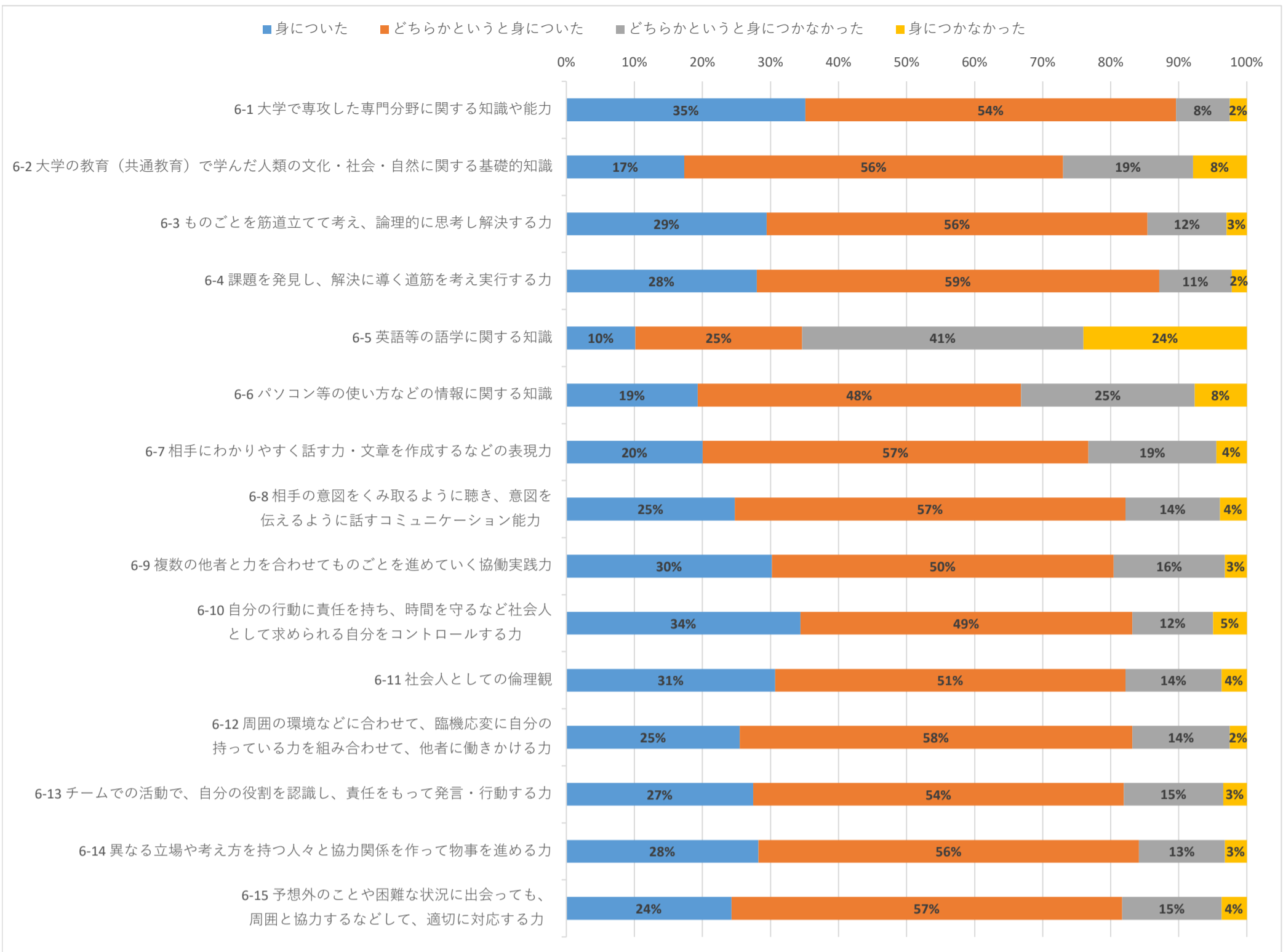
4. 大学教育(授業、ゼミ、研究室、先生からの指導など)を通して、次のような機会はどれくらいありましたか。あてはまるものを、それぞれひとつお選びください。



5. 大学教育(授業、ゼミ、研究室、先生からの指導など)を通して、次のような経験はどれくらい現在も印象に残っていますか。あてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

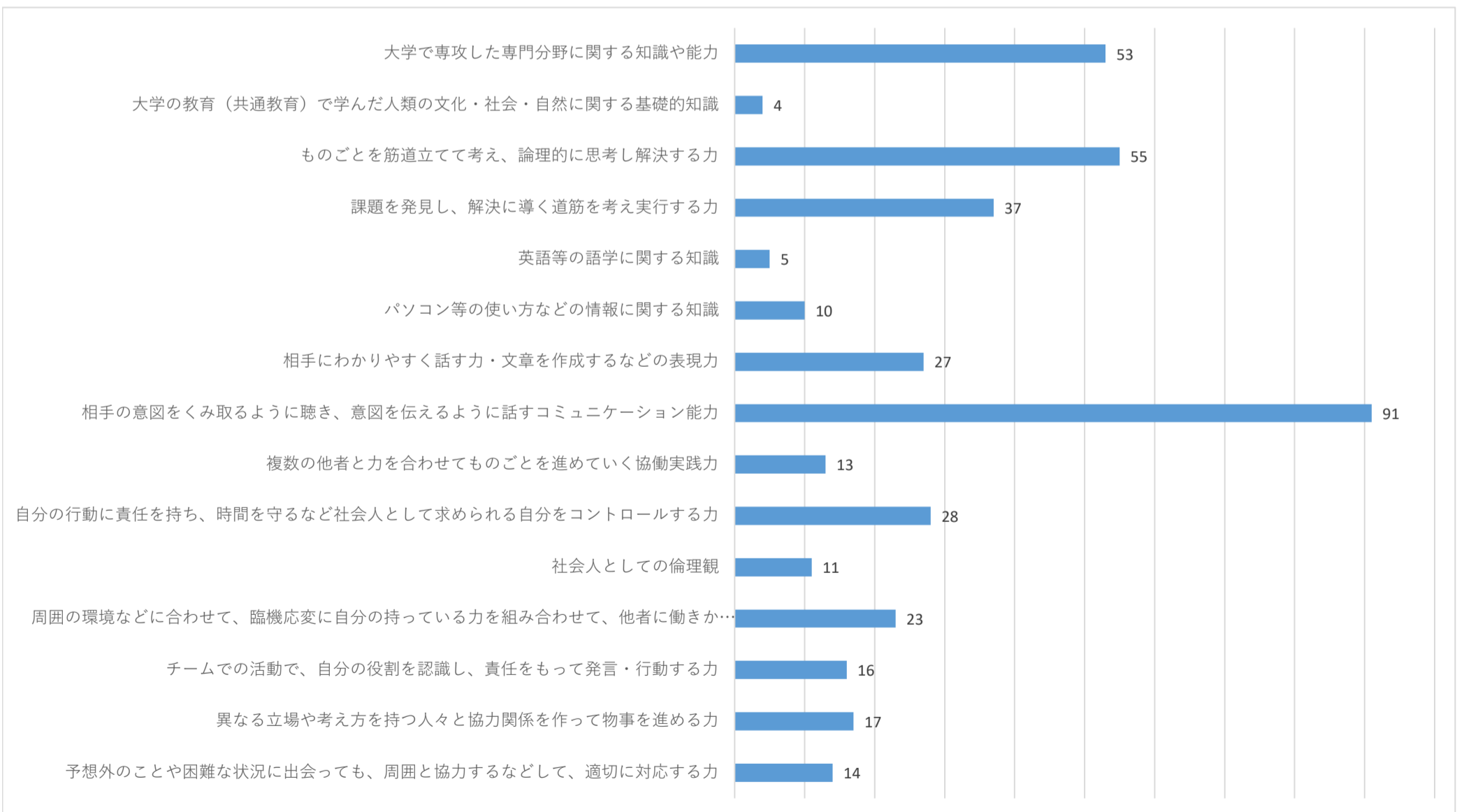


6. 大学で受けた教育により、次のような能力がどの程度身につきましたか。あてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

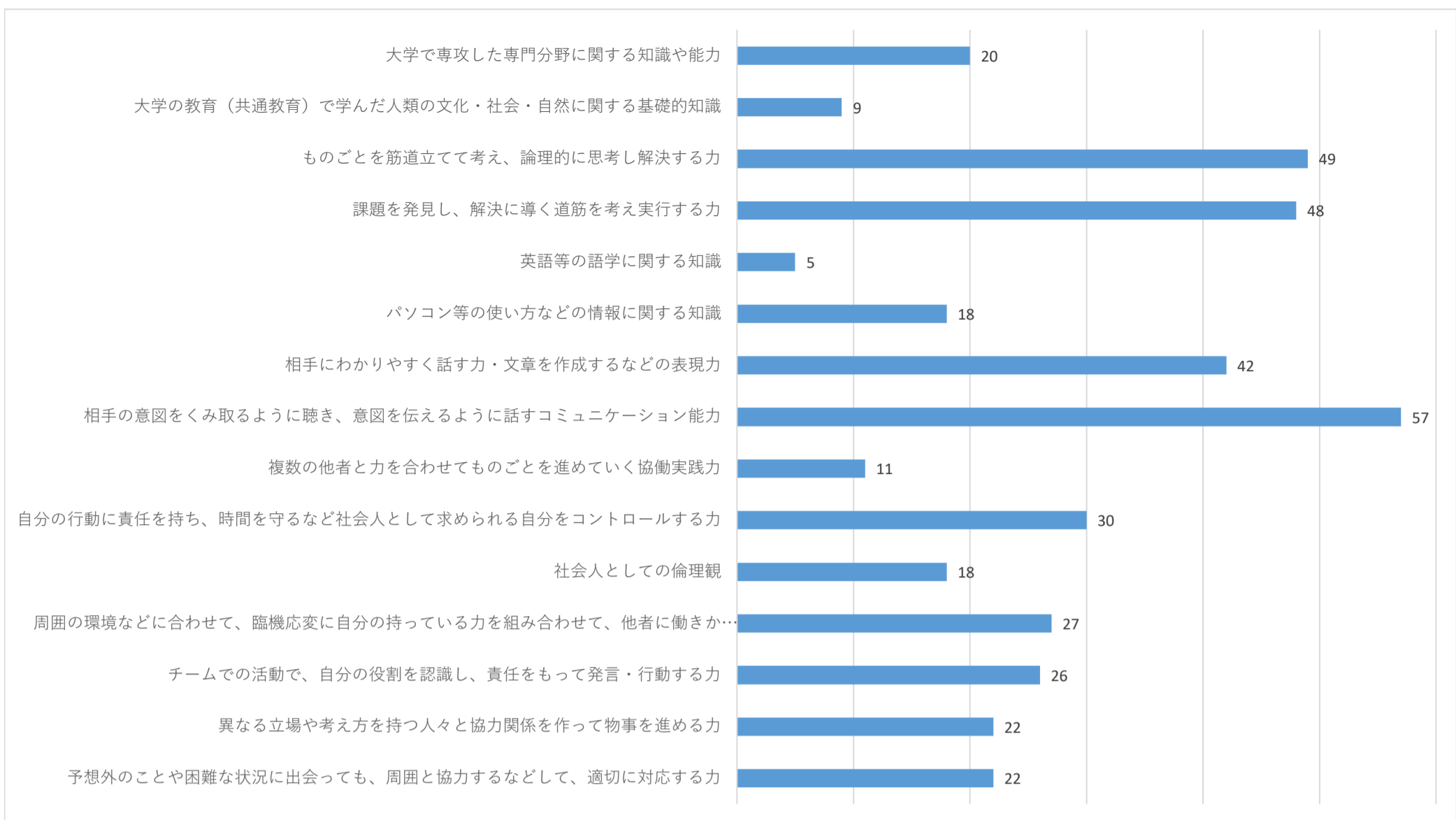


7. 卒業後に必要な資質・能力についておうかがいします。

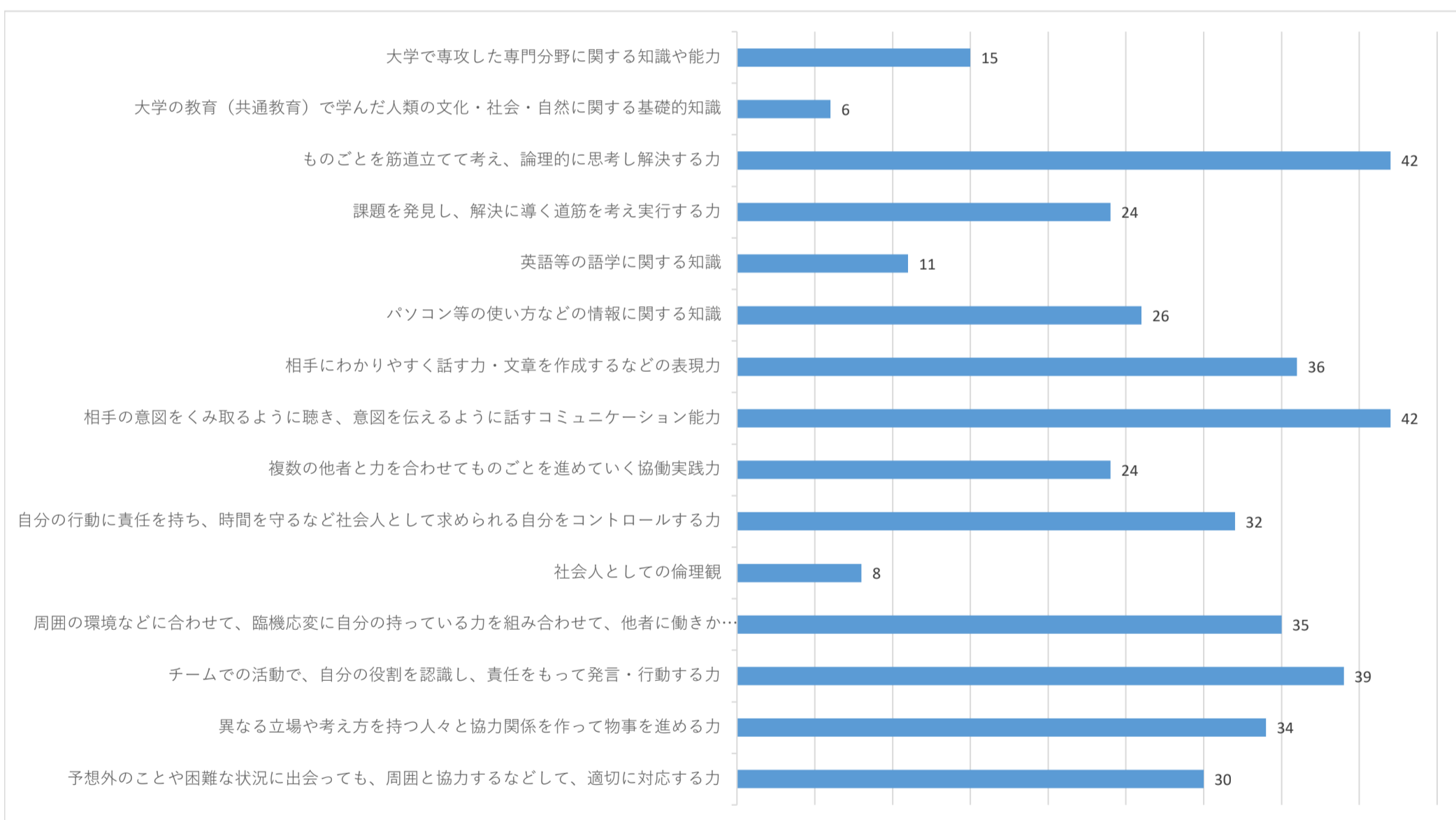
7-1 卒業後の経験に照らして最も重要だと考える能力を、前項に挙げた15の能力から選択してください。



7-2 卒業後の経験に照らして二番目に重要だと考える能力を、前項に挙げた15の能力から選択してください。

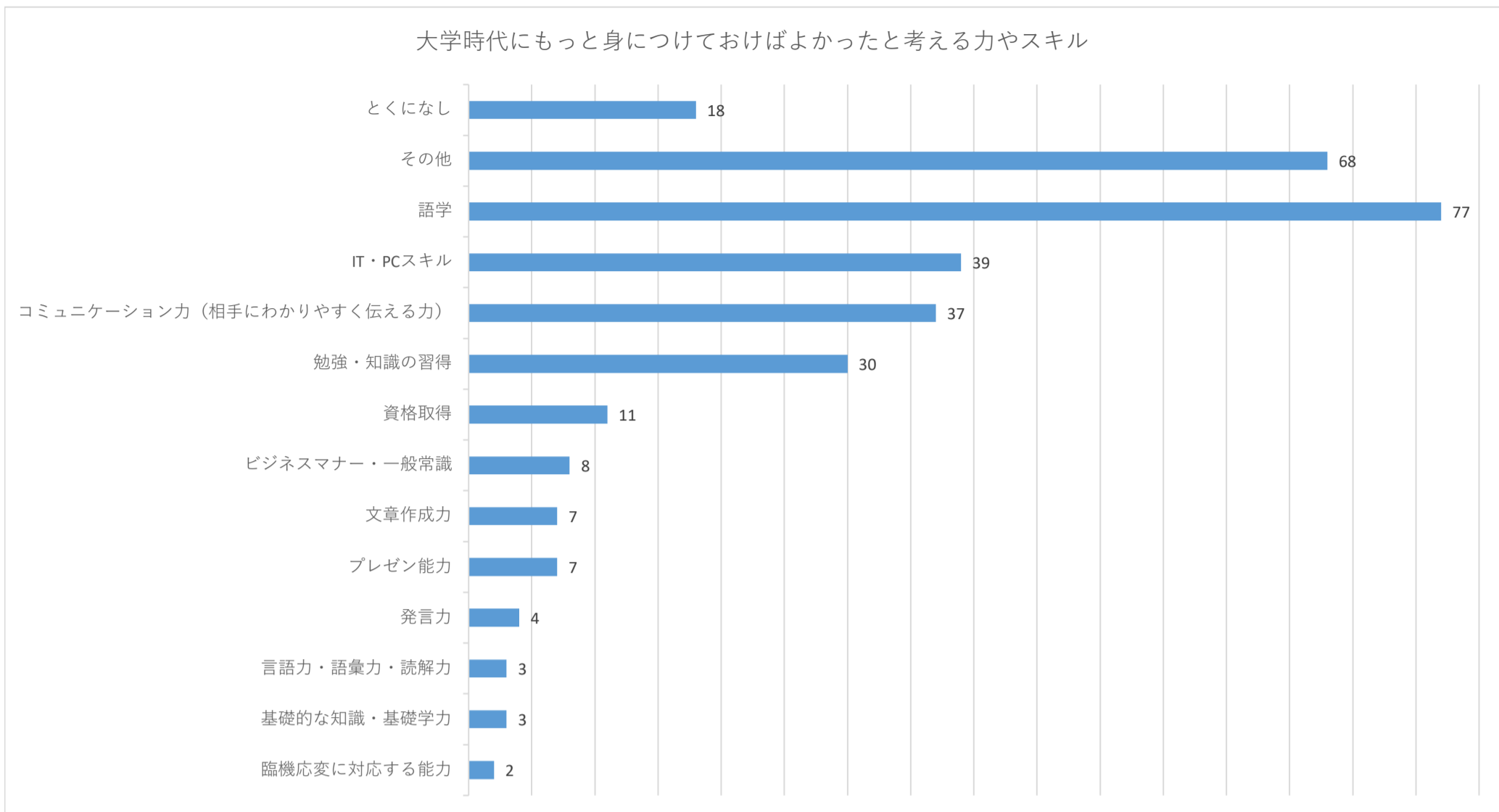


7-3 卒業後の経験に照らして三番目に重要だと考える能力を、前項に挙げた15の能力から選択してください。



7-4 卒業して9か月が経過した現在、大学時代にもっと身につけておけばよかったと考える力やスキルはありますか。自由に記入してください。

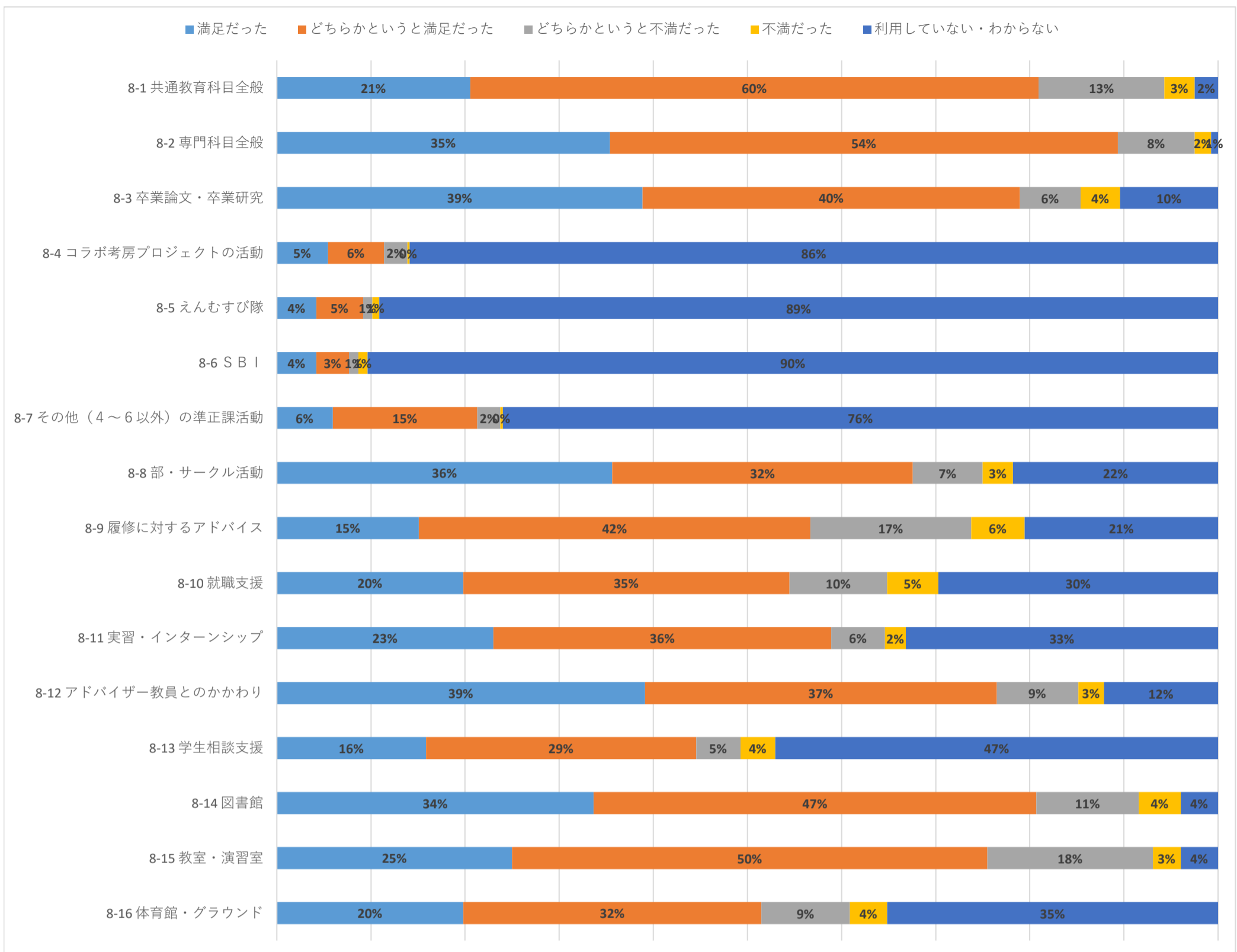
<回答分類> 複数回答あり



<自由記述抜粋>

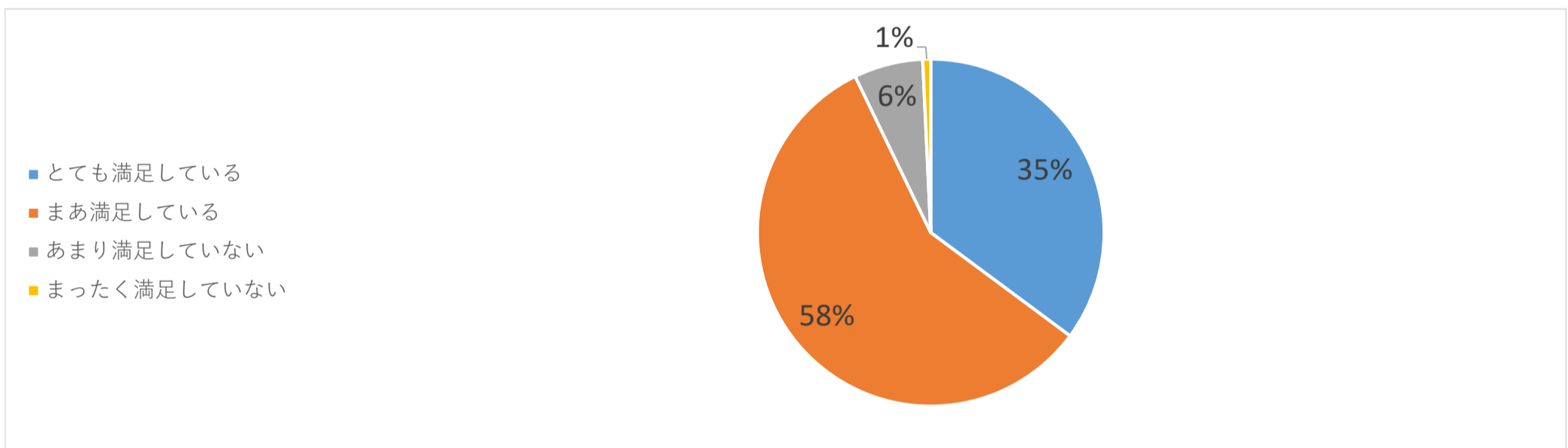
項目	自由記述
語学	英会話のスキル。特に留学に関してもっと積極的に検討しておけばよかったと考えている。
	語学に力を入れておけば良かった。仕事柄海外の顧客を相手にすることが多く、簡単な単語でも聞くことがある。
	英語など日本語以外の語学にもっと力を入れておけばと思います
コミュニケーション力	もっと多くの人と関わりコミュニケーション能力を身につけたかった。
	自分の考えをわかりやすく周りの人に伝える力
	大学時代は好きな人とばかり関わっていましたが、会社では苦手な人とも上手にコミュニケーションを取り、関わっていく必要があります。自分にもっとコミュニケーション力があれば良かったと思うことがありました。
IT・PCスキル	パソコンのWordやExcelの使い方を学んだ以上に学習出来ていれば、社会に出た時すぐに役立つ場面があったと思う。
	ワードやエクセルで図や表をわかりやすく作る等、実践的なパソコンの使い方を身につけたかった。
専門分野の勉強・知識の習得	もっと専門性を高めておけばよかった
	自分の就いた職業に関する専門知識を勉強できていればと思います。
プレゼン能力	人前でのプレゼンや考えを伝える練習をしておけば役に立ったと思う。
ビジネスマナー・一般常識	社会人としての言葉遣い、気遣い、マナー。
資格取得	資格をもっと取れば良かった。
文章作成力	公式文書の書き方を身に付けたかった
基礎的な知識・基礎学力	基本的な基礎知識の量が今現在足りてないことを実感する日々なので、もっと一番基本的なところを理解しておくことが必要だったと感じる。
	1、2年次の基礎的な知識をしっかり定着させておきたかった。
発言力	話し合いの場などで、人前で発言する能力
言語力・語彙力・読解力	語彙力をもっと身につけておきたかったです。
選考外の知識の習得	選考ではないが、経済系の知識も身につけておけばよかったと思う。
臨機応変に対応する能力	臨機応変に対応する力
その他	いろんな国に行って、実際に経験し、もっと広い広いこの世界を知っておけばよかったと思います。
	もっといろいろなことに挑戦したり、いろいろな場所に行ったり、遊んでおくべきであったと思う。
	・自己主張をする力・目標を定め、それに向け計画し実践する力・好きなことを周りを気にせず楽しむ力
	知識だけでなく、技能も必要と思う。
	高等教育までに培われた他者軸で物事を考える、評価されるということに囚われることなく、自分軸で物事を考え、評価するという事を常に意識して、行動するという考え方を身につけておくべき。
	もっと自主的な学習をして、多くの知識をつけておくべきだった。
学部の専門分野に囚われない広い視野	

8. 大学で受けた教育や学生生活支援、施設などについて、あなたはどの程度満足していますか。あてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

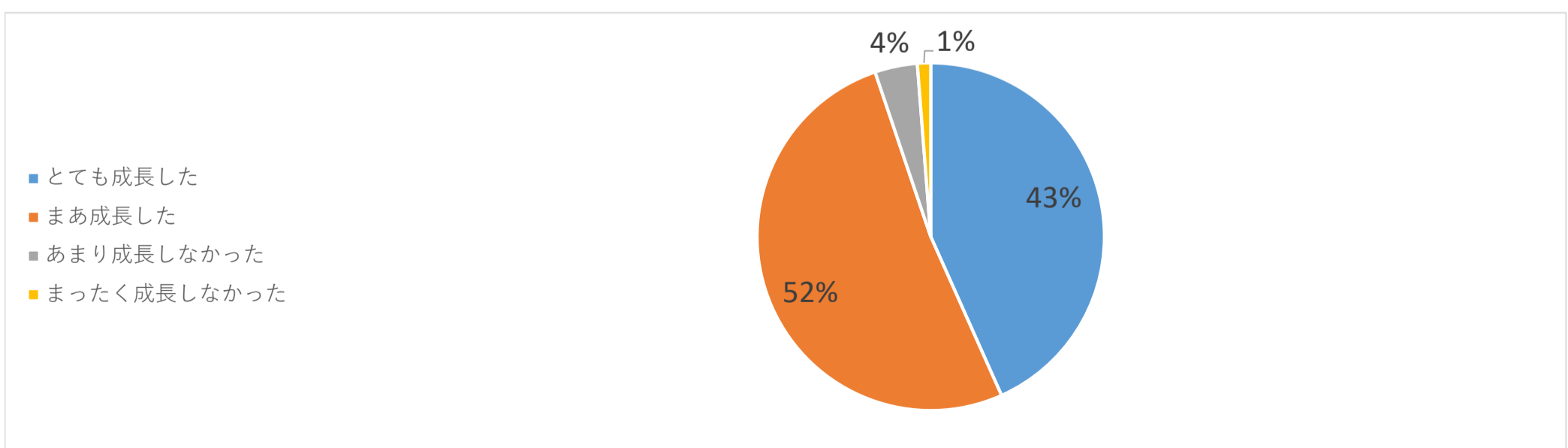


9. 総合満足度について

9-1 総合的に見て、あなたは高知大学の教育にどの程度満足していますか。

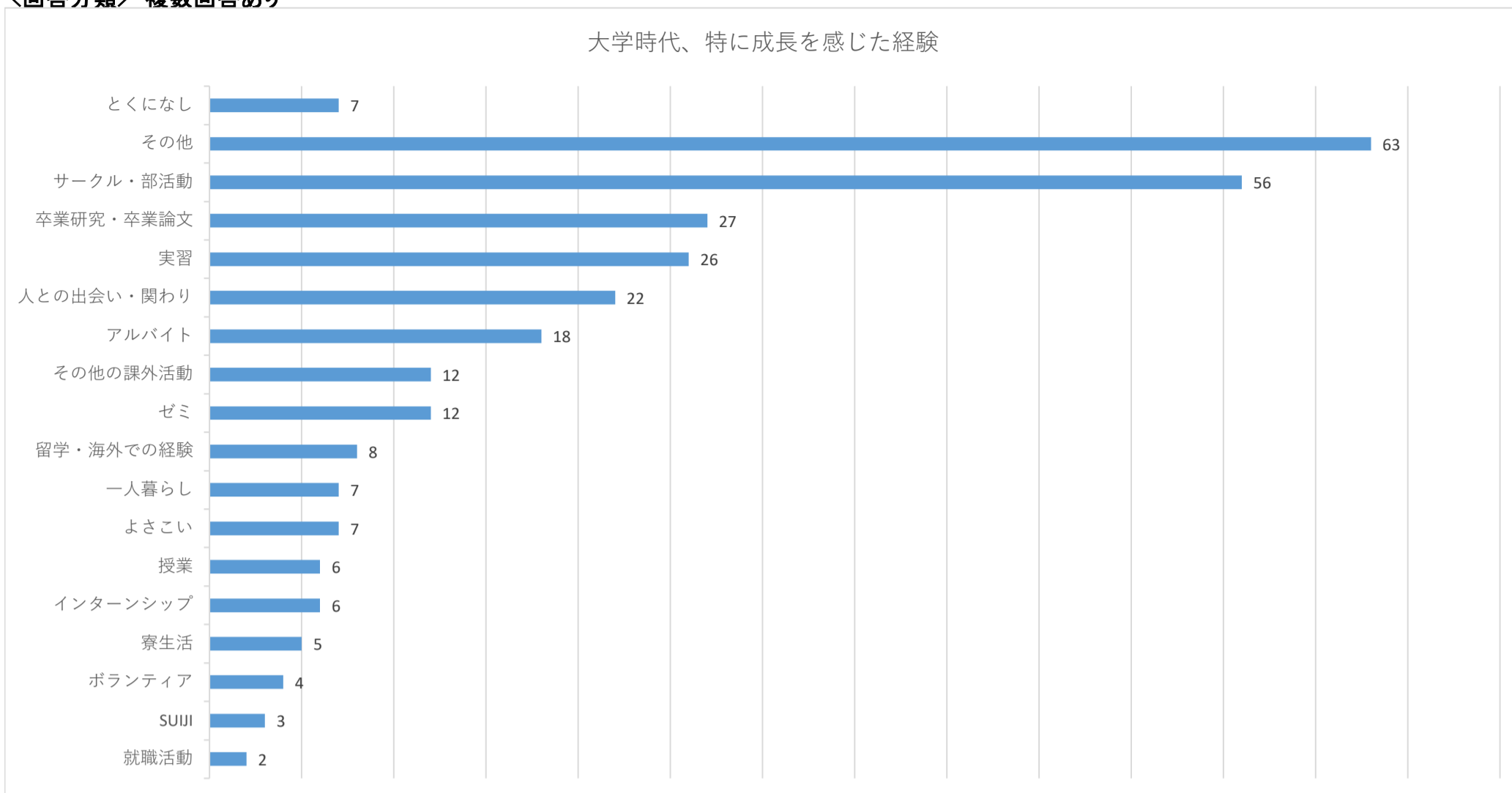


9-2 大学時代のさまざまな活動を通じて、あなたはどの程度成長したと感じますか。



9-3 大学時代、特に成長を感じた経験をひとつ思い出し、それがどのような経験だったかを自由に記述してください。

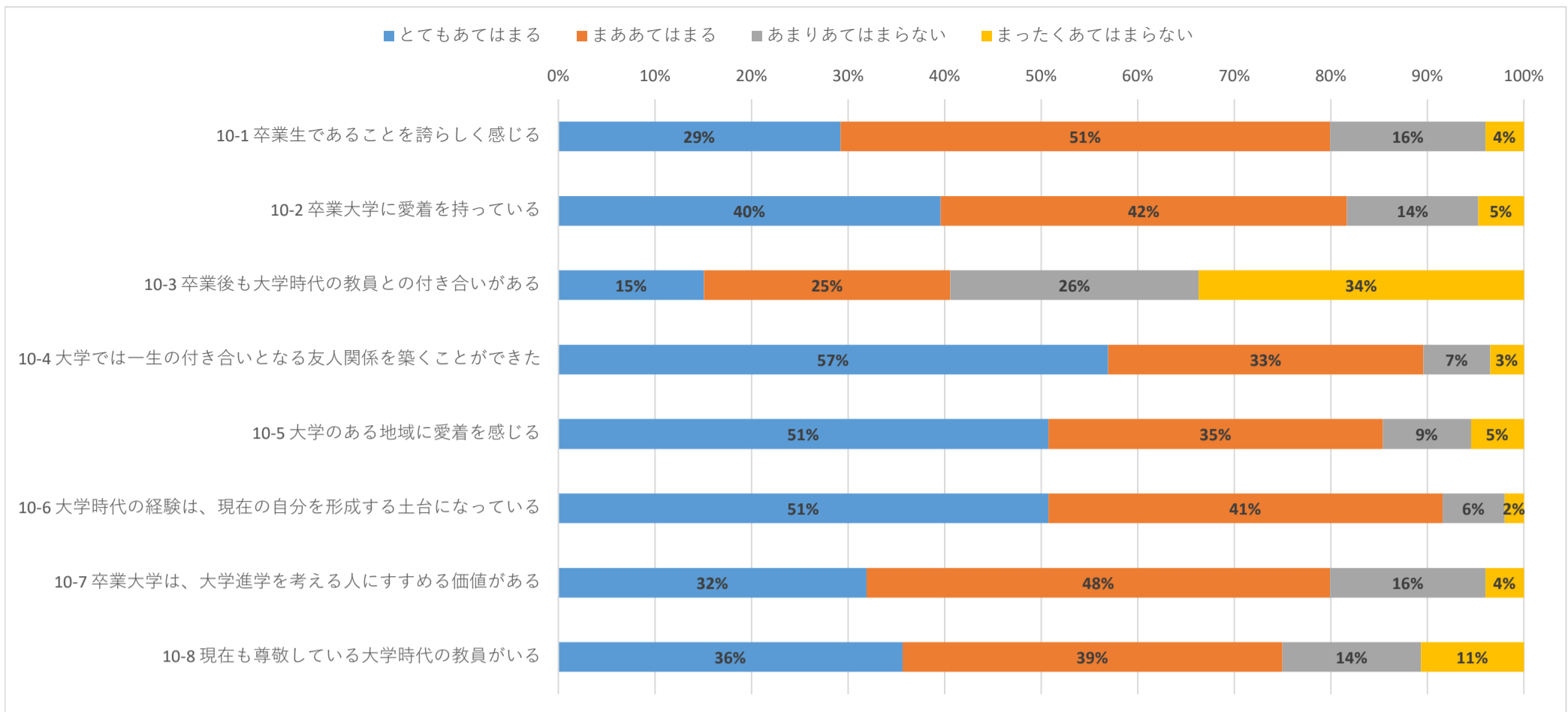
<回答分類> 複数回答あり



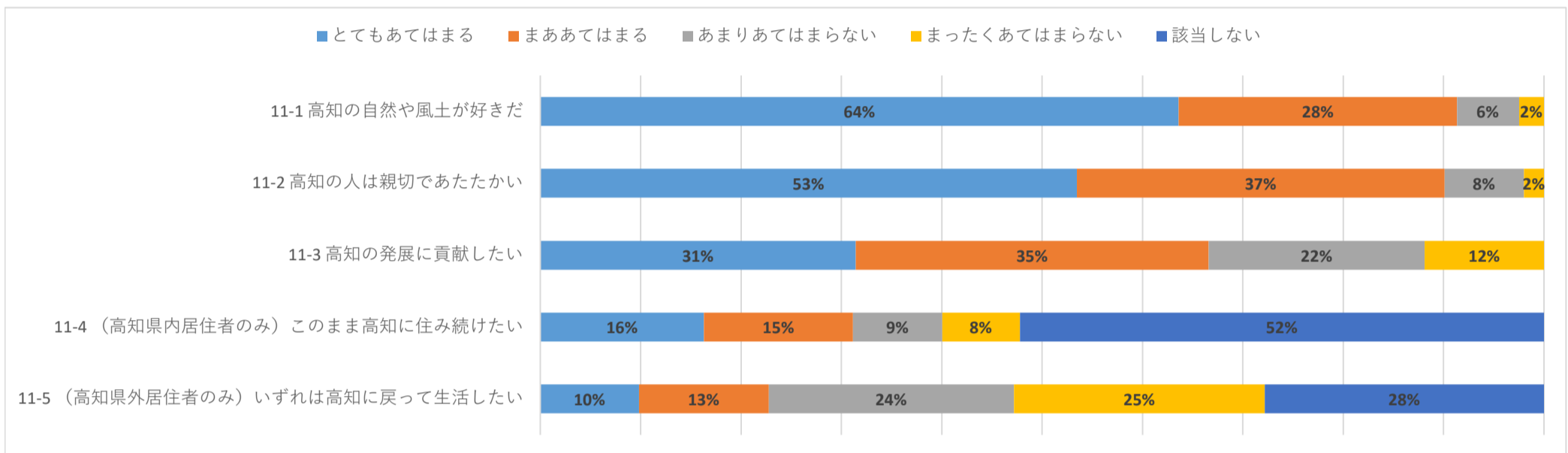
<自由記述抜粋>

項目	自由記述
サークル・部活動	サークル活動で大学外の方と関わる場面があるのは社会に出る上で貴重な経験になりました。 部活動では、学生だけで日々の活動をしていたので、自分たちで計画を立てそれが十分に実践できるよう考えて行動することの大変さと達成感を感じた。 部活動を通じて主体的に考え、行動し周りの人と協力する能力を身に付けることができました。 部活動の経験は先輩、後輩、同級生だけではなく、OBの先輩とも関わる機会をもつきっかけとなり、さまざまな世代との関わり方やコミュニケーション能力を身につけることができたと思う。
卒業研究・卒業論文	卒業論文で研究結果をわかりやすくまとめ、発表したことにより、論理的な考え方や伝え方を学んだ。 卒業研究はとても苦労しましたが、終わった後達成感もあり、卒業研究、卒業発表を通して、とても成長できたと思います。 卒論指導をアドバイザー教員が最後まで丁寧に頂いたことで、研究したいことをとことん突き詰めることが出来た。それによって、探求することの楽しさを知ることが出来た。
実習	実習を通して、色々な人と関わったことが、視野を広げた。 教育実習など、現場に出た経験が、講義だけでは分からないことを学ぶことができた。 実習を通して臨床の医療を経験出来たことです。机上の勉強では分からない様々な経験が出来ました。
人との出会い・関わり	多様な価値観を持つ人との関わりを通して、コミュニケーション力が身に付いた。 人とのコミュニケーション さまざまな人と触れ合うことができ、自分成長につながった。
アルバイト	アルバイト経験。幅広い年齢の人とのコミュニケーション能力を養った。 アルバイトを通じて自然な電話対応ができるようになったこと。
その他の課外活動	室戸まで歩き通したことでやってみなければ出来ないだろうこと、出来るかどうかの判断さえつかないことでも実際に体験し経験してみることで自信や達成感、成長を感じることが出来た。とても良いイベントだと卒業してからもよく思い出します。 学祭で重要な役割をこなした。周りの人を一丸にして物事を達成するむずかしさを感じた。
ゼミ	研究室での活動。研究の基礎基本や姿勢、外部の方々との関わり、プレゼンの方法など、社会に出た際にも必要となってくる事項を多く学ぶことが出来た。 ゼミでの実習や調査活動を行った時、三年次の時にできなかったことが、四年次では当たり前のようにでき、下級生に教えられるようになっていたこと。
留学・海外での経験	留学では知らない土地で2ヶ月間過ごして、考え方や価値観が変わりとても良い経験だった。 海外実習で外国の人とコミュニケーションを取ったり、全く環境の違う中で生活することで、考え方の違いを受け入れたり、臨機応変に対応することができるきっかけになった。
一人暮らし	一人暮らしを経験した事で親の大変さが分かり、自分一人で生活をする大変さを知った
よさこい	大学外のよさこいチームで仲間たちと切磋琢磨し、踊るという苦手なことに対して向き合い、成果、感動を得られ、自分自身の成長を感じた。
授業	自立協働入門という授業。履修した生徒全員で自然の家に泊まり、活動することがあった。深い知り合いもあまりいない中、共同生活をする事でどのように他人と接していくかを深く考えさせられたと思う。
インターンシップ	GBIインターンシップ 学生ながらもインターン生として社会人と同じような経験が出来たこと。
寮生活	寮生活で、社会の厳しさや、自立した生活を送ってみて、楽しいことや辛い事を学びました。近隣住民の方々や、寮外生との関わりを深め、楽しい4年間だと思いました。
ボランティア	大学で専門的に学んだことを生かして、ボランティア活動をして、いろんな人と関わった経験が、今現在、教育者として子どもや保護者と関わるなかで生かされています。
SUIJI	SUIJIでの経験、異文化や言語の異なる人々との出会いに刺激を受けた、自分の未熟さを痛感した、漠然と海外に憧れていたが現実はその容易ではないことを知れた。
就職活動	就職活動で人と協力して取り組めたこと
その他	友人同士で期末試験に向けた勉強会を行い、わからないところを教えあったり、議論を重ねることで、勉強に対する接し方を学び、人に分かりやすく教えることの練習にもなった。 生協学生委員会での活動で、人前で話す経験や初対面の人と話す経験を重ねたことで、高校時よりも人に積極的に話ができるようになった。 人見知りを軽減することができた。グループワークやプレゼン発表が多かったので、人の目を見て話したり自分の意見を言うことを意識することで改善することができたと思う。また、準備をしっかりしておく程度緊張しないことを経験的に学ぶことができた。

10. 卒業した大学について、現在のお気持ちや状況にあてはまるものを、それぞれひとつお選びください。



11. 高知について、現在のお気持ちや状況にあてはまるものを、それぞれひとつお選びください。



12. 現在のお考えにあてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

